



## カマキリの赤ちゃんは何を食べるの

### 小さい虫を食べる

カマキリは、赤ちゃんも、成長したおとなのカマキリも、ほかの虫を食べます。でも、赤ちゃんカマキリは、体が小さいですから、えさの虫も小さいものしか食べられません。ツマグロヨコバイとか、ショウジョウバエのような小さいハエ、カ、そのほか、バラなどの芽の近くに集まっているアリマキなどを食べます。

体が大きくなるにつれて、ふつうのハエ、アブ、ハチ、チョウ、セミ、バッタなど、近くで動くもので、つかまえられるようなものなら、何でもつかまえて食べます。

### 飼うなら、くさった果物を用意する

カマキリは、種類にもよりますが、一つの卵のかたまりから、いちどに300ぴきくらい生まれてきます。飼ってみたいなら、1ぴきずつ別のケースに入れて、飼える数だけ残し、庭などにはなしてやりましょう。カマキリは、赤ちゃんでも共食いをするので、いっしょに飼うことは、やめたほうがいいでしょう。

カマキリは、動くものしか食べません。死んだハエなどは、ピンセットなどでつまんで、目の前で動かして見せると食べます。

赤ちゃんカマキリを飼うなら、飼育ケースの中に、くさりかけた果物をのせた小皿を入れ、目のあいあみを飼育ケースの上にかぶせ、家の外に出しておきます。果物のにおいで、すぐ、カマキリのえさになる、小さいショウジョウバエなどが集まってきます。アリマキのついた枝を入れてやるのもいいでしょう。（監修・中山 周平）

